



..... 国際ロータリー第2660地区 ■吹田江坂ロータリークラブ.....  
**SUITA ESAKA ROTARY CLUB**  
**CLUB WEEKLY BULLETIN**

創立年月日/1990.2.27  
事務所/〒564-0063 吹田市江坂町1丁目23番101号(大同生命江坂ビル12F)  
TEL06(6821)0222 FAX06(6821)0206 E-mail:esaka-rc@lake.ocn.ne.jp

例会場/新大阪江坂 東急イン・3F 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 TEL06(6338)0109 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30  
会長:庄瀬寛 幹事:橋本豊 会報委員長:北山陽一

2012年5月15日 第1043回例会(第1042号)

🌀 本日の例会 🌀

📌 今週の歌 「日も風も星も」

📌 卓話 「5分間卓話」

『最近あった楽しい出来事』

🌀 次回例会のお知らせ(5月22日) 🌀

📌 卓話 「これからの吹田市は？」

上の和明様

(民主党 大阪府議会議員)

本日の会長の時間

「問題のPC」 庄瀬会長  
現在の若い設計者は、学生のころからコンピュータを駆使して、コンピュータでスケッチをします。それ自体は問題があるとは思いませんが、CADで作成した図面は誰が書いても同じ仕上がりです。もし図面に問題点があっても、よほど建築の技術を持っている人でなければその問題点を見抜けません。

私の若い頃は竹製の小さい計算尺と鉛筆と紙で設計しました。もし内容に問題があれば、先輩の熟練者により間違いを指摘されたものです。

製図能力やチェック能力を身につける為には、1枚の設計図に様々な構想が出来るような執着心が必要です。その執着心により図面に潜む問題を瞬時に見破る技術が鍛えられるのです。その姿勢はレントゲン写真を見た熟練の医師がすぐに異常を見抜くのと同じです。技術伝承に特效薬はありません。

前回(5月8日)例会記録

来客

曾呂利 邦雄様

(卓話者・日本共産党 大阪府議会議員)

幹事報告

橋本 幹事

前年度東日本大震災でご寄附頂きました浄財の使い道として、「いわての学び希望基金」へ寄附させて頂きます。但し吹田江坂RCとして寄附させて頂くため、個人の寄附控除の対象となりませんので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ニコニコ箱

北村(康)会員 五月晴れうれしいね。今年も良い年で.....

内田 会員 先週、日本武道館へ全日本柔道選手権を見に行行って来ました。

本日分 15,000円 累計 1,196,000円

出席報告

西山 委員

【5月8日】

在籍会員 38名(内出席規定適用免除者 10名)

出席会員 30名(内出席規定適用免除者 5名)

ホームクラブ出席率 90.91%

4月10日のMUを含む出席率 97.14%

関西大学RAC例会出席担当

Dグループ 新井、北村(康)、速見、内田  
北村(雅)各会員

5月28日(月)

会場: 関西大学千里山キャンパス

中央体育館 図書資料室

時間: 19:00~20:00

ロータリー、人類のために活動します (Rotary, Humanity in Motion)

## 5月お誕生日

5日 長 島 寛 会 員  
12日 西 本 健 二 会 員  
30日 北 村 康 栄 会 員

## 5月ご夫人お誕生日

9日 大 井 亜 美 様  
25日 吉 野 はなこ 様

## 5月結婚記念日

11日 内 田 正 会 員  
12日 金 馬 隆 仁 会 員  
14日 成 松 重 人 会 員  
21日 田 畑 勉 会 員  
30日 長 島 寛 会 員

## 卓 話

「これからの吹田市は？」(4月24日・第1041回)

自由民主党 前衆議院議員

とかしき なおみ 様



吹田江坂ロータリークラブの皆様にお話する機会を頂戴し、厚く御礼申し上げます。本日は「崖っぶちの日本。でも、見方を変えれば、逆境を追い風にできるチャンス到来。その先陣を、吹田市なら担える。」というお話をさせていただきます。

国会議員として永田町で仕事を4年して、落選して3年弱。国会に居て、離れたからこそ、不思議な事に一層政治が良く見えるようになりました。昨今起こった、北朝鮮のミサイルの警告不手際問題、1年前から見えていた原発全停止問題、一向に進まないがれき処理、機能しない復興庁、20%以下しか執行されていない復興予算...なぜ、このように動かない政治となってしまったのか。その理由は「隠れた官僚のストライキ」にあると私は考えます。

私が落選して一番学んだことは「政治家は、自らを無にする覚悟が必要」ということです。政治家が、

自らを守ろうとすると、例外なく国は乱れます。それは自分を守ると、政治家は「責任」が取れなくなるからです。さらに、今の政権は「政治主導」を謳いました。この「政治主導」は、裏を返せば「官僚を信用しない!」と明言していることに繋がります。国の現状を会社に例えると、社長が「責任も取らず、部下も信用しない」と公言し、経営を担っている状況です。そんな会社組織が機能するのでしょうか。答えは明らかです。部下が反乱を起こすのも当然です。ただ問題が根深いのは、官僚は巧みで面従腹背の姿勢を取っているために、政権与党は未だに、ストライキを起こされていることすら気付いていない節があります。そして悲惨なことに、広がるその傷口に落ちているのは、国民自身なのです。

さらに、日本を取り巻く環境は、悪化の一途を辿っています。史上最高の円高、国の借金世界一、人口減少のため市場衰退、高い人件費、世界一高い法人税、消費税含め税金は上がる一方、電力供給に赤信号、政治は機能不全...でも、こんな誰の目から見ても厳しい日本だからこそ、逆に再生のチャンスが生まれる可能性が出てきているのです。

誰もがピンチと思えるようなギリギリの崖っぶちに立つと、危機を乗り切ろうと不思議に気持ちが一つになり火事場の馬鹿力が生まれ、大きく飛躍する場合があります。私は、商店街の活性化に挑戦した時に、この力を使い「沖縄タウン」で街の再生をしたことがあります。

私は、いま薬剤師として吹田の薬局に勤務しています。医療人として吹田を見れば市の強みは、何と言っても医療機関の充実です。一見高齢社会は、マイナスと捉えられていますが、逆の発想では世界の最前線を走る日本ならではの「医療の充実」を、ニュータウンを抱えている吹田市ならば挑戦できるのではないのでしょうか。吹田市で蓄積されたノウハウは、将来の日本の発展に、世界への貢献に必ず役立つと私は考えます。そのために、私も医療人として、政治家としてお役に立てればこれ以上の喜びはありません。

世の中は、一人では変えられない。けれども、一人が始めなければ何も変わらない。日本を良くするのは誰か。それは、あなた! 吹田江坂ロータリークラブの皆様、お一人、お一人なのです。ご清聴ありがとうございました。

紙面の都合により、曾呂利邦雄様の卓話は次回に掲載させていただきます。